



2024年5月8日

各位

会社名 株式会社バッファロー

代表者名 代表取締役 社長執行役員 坂本 裕二

(コード：3352、東証スタンダード市場)

問合せ先 取締役 常務執行役員管理本部長 日下部 直喜

(TEL. 048 - 227 - 8860)

特別損失（個別決算）の計上および 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の個別決算におきまして、下記のとおり、特別損失を計上いたします。また、個別業績において前期実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

(1) 子会社株式評価損（個別決算）

連結子会社である株式会社バッファローフードサービスの財政状態が債務超過となったことから、当社が保有する同社の株式について、「金融商品に関する会計基準」に基づき評価を行い、子会社株式評価損として7百万円を特別損失に計上いたしました。なお、当該子会社株式評価損は個別決算のみに計上されるものであり、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

(2) 貸倒引当金繰入額、債務保証損失引当金繰入額および関係会社事業損失引当金繰入額（個別決算）

連結子会社である株式会社バッファローフードサービスの財政状態が債務超過となったことから、同社に対する関係会社短期貸付金について、回収可能性の検討を行い貸倒引当金250百万円、当社が行う同社に係る債務保証契約に対して、債務保証損失引当金14百万円を計上いたしました。また、同社の債務超過額から貸倒引当金および債務保証損失引当金を控除した損失見込額15百万円を関係会社事業損失引当金として計上しております。なお、貸倒引当金繰入額、債務保証損失引当金繰入額および関係会社事業損失引当金繰入額は個別決算のみに計上されるものであり、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

2. 2024年3月期 個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績（A） （2023年3月期）	百万円 10,099	百万円 606	百万円 640	百万円 270	円 銭 117.77
当期実績（B） （2024年3月期）	10,567	509	561	114	49.07
増減額（B－A）	468	△97	△79	△155	
増減率（%）	4.6%	△16.0%	△12.4%	△57.5%	

(差異の理由)

収益面では、ピットサービスが業容拡大への取組みの成果としてコーティングメニューを中心に売上高を伸張させております。また、顧客の利便性向上への取組みとしてオートボックスWeb予約システムからの予約受入れを推進しておりオイル・バッテリー分類が増収に寄与いたしました。

経費面では、従業員給与のベースアップや特定技能外国人労働者の採用を拡大する中で人件費が増加しており、また、POSレジシステムのリニューアルやキャッシュレス決済への転換による決済手数料の負担増加などから管理費が増加しており、営業利益・経常利益の減収につながりました。

また、上記「1. 特別損失の内容」に記載のとおり特別損失287百万円の計上に伴い当期純利益は大幅な減収となっております。

(注) 上記の予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上